

① 以下の文章を読みながら「さ・し・す・せ・そ」に○(まる)をつけてください。

めろすはげきどした。かならず、かのじゃちぼうぎやくのおうをのぞかなければならぬとけつした。めろすにはせいじがわからぬ。めろすは、むらのぼくじんである。ふえをふき、ひつじとあそんでくらししてきた。けれどもじゃあくにたいしては、ひといちばいにびんかんであった。

きょうみめいめろすはむらをしゅっぱつし、のをこえやまごえ、じゅうりはなれたこのしらくすのしにやってきた。めろすにはちちも、ははもない。にようぼうもない。じゅうろくの、うちきないもうととふたりぐらした。このいもうとは、むらのあるりちぎないちぼくじんを、ちかぢか、はなむことしてむかえることになっていた。けっこんしきもまちかなのである。めろすは、それゆえ、はなよめのいしょうやらしゅくえんのごちそうやらをかいに、はるばるしにやってきたのだ。

② 各仮名の個数を数えて、数を書いてください。

さ	し	す	せ	そ
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ 何について書かれた文でしたか？口頭で教えてください。

..... 折り線 .....

【物語】 仮名拾い (かなひろい) 課題プリント その3

答え ② さ:0 し:14 す:7 せ:1 そ:3

③ メロスについて紹介している文。  
(他、物語を説明してもらおう) など

物語の出典：  
走れメロス - 太宰 治 著  
を平仮名に加工して作成